



発行・編集

No.163

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

ほうじゅ連携室

石川県能美市緑が丘11-71

☎ (0761) 51-5551 (代表)



ほうじゅ

検索

2019年 10.11月号の特集ページ「手術で治す!? 認知症 特発性正常圧水頭症」



Top NEWS!

第26回

# みらい創造研修会

10月  
31日

**テーマ** 知ればワクワク! 地域医療連携推進法人制度

於: 辰口福祉会館

今回は、能美市における持続可能な医療を確保するうえで一つの有効な手段である「地域医療連携推進法人」の設立検討を進めるなかでの開催となりました。能美市や能美市立病院にもお声がけし、役職者を中心に140名が参加しました。基調講演(講師:石川県健康福祉部 地域医療推進室 木村次長、株式会社日本経営ヘルスケア事業部 角谷副部長)を通じて制度や外部環境などへの理解を深めた後、17のグループに別れて今後の可能性などについてグループワークを行い、立場の違いなどを超えて意見やアイデアを出し合いました。この貴重な機会を今後の検討に活かしていきたいと思います。



11月  
1日



翌日にはさっそく  
協働で地域事業に参画

能美市公式キャラクター  
ひぼ能ん ゆず美ん

## 第14回 のみ市民公開講座 明日のために“がん”を知ろう

能美市医師会、能美市が共催する“がん”に関する講演会「のみ市民公開講座」が開催され、能美市立病院と当院が運営協力病院として共に参画しました。今回は、県内で活躍中の女性医師による特別企画として「女性のがん」を取り上げました。60名以上の参加があり、予防法や治療について理解を深めました。



座長

芳珠記念病院  
緩和ケア内科  
野竹 早智子医師



講師

金沢医科大学病院  
乳腺・内分泌外科  
野口 美樹先生



国民健康保険 小松市民病院  
産婦人科  
岡 康子先生

於: 能美市ふるさと交流研修センターさらい



# 手術で治す!? 認知症 - とくはつせいせいじょうあつすいとうしょう - 特発性正常圧水頭症

## 認知症には手術で治せるものがあります

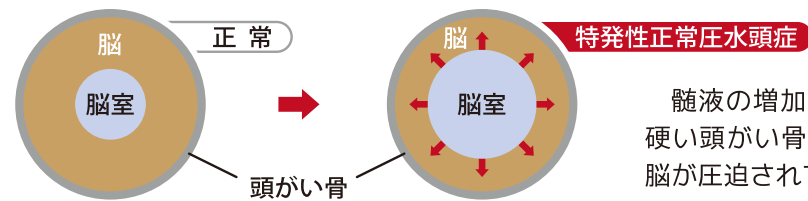
現在、国内において65歳以上の高齢者の6人に1人、約600万人が認知症であると推定されています。認知症の原因には、アルツハイマー型(68%)、脳血管性(20%)、レビー小体型(4%)、その他(8%)があり、このうちその他に含まれるものに、特発性正常圧水頭症という病気があります。この病気が原因でおこる認知症は、手術をすることで症状を大幅に改善できる可能性があります。早期の発見・治療のためにも、まずはこの病気のことを知りましょう。

参考：厚生労働省 高齢社会白書(平成29年版)、  
認知症対策総合研究事業報告書(平成23～24年度)

## 病気の概要

正常圧水頭症は、脳や脊髄を保護している「脳脊髄液<sup>せきずい</sup>」(以下「髄液」)が過剰にたまることで脳が圧迫され、様々な障害を引き起こす病気です。通常、脳内にある脳室で作られた髄液は、脊髄に向かって流れ、再び脳内で吸収されるという産生と吸収のバランスを保っています。しかし、正常圧水頭症では何らかの原因により、そのバランスが崩れてしまった状態です。

特に外傷や感染などがなく原因がはっきりしない場合を「特発性」といい、高齢者に多くみられます。そのためパーキンソン病やアルツハイマー型認知症などの症状と混同され、正しい診断を受けられていないこともあるようです。



## ◆3つの徴候(サイン)

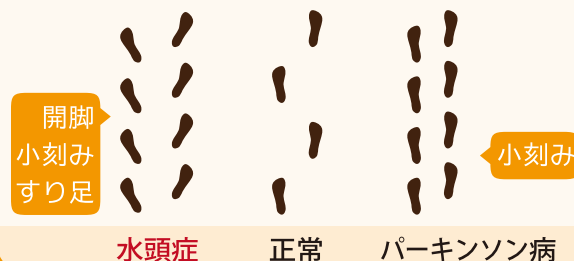
特発性正常圧水頭症には、歩行障害をはじめとする「3つのサイン」があります。次の症状が思い当たる場合は、脳神経外科を受診し専門医に相談してみましょう。

### ①歩行障害

- ・歩く速度が遅くなった
- ・よく転ぶようになった など

発現率  
90%  
以上

### 【水頭症とパーキンソン病の歩き方の違い】



### ②認知症

- ・物忘れがひどくなった
- ・やる気がなくボーっとしている
- ・日課や趣味をしなくなった など

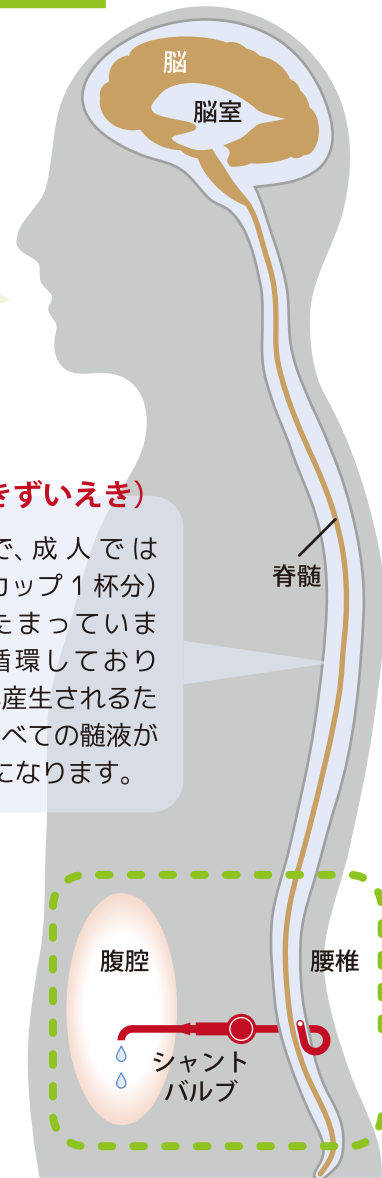
発現率  
80%

### ③尿失禁

- ・頻尿になった
- ・尿意を我慢できない
- 歩行障害によりトイレに間に合わず、失禁してしまいます。

発現率  
60%

参考：厚生労働省 第7回障害者総合支援法対象疾病検討会 資料



## \*脳脊髄液(のうせきずいえき)

無色透明な液体で、成人では150ml前後(コーヒーカップ1杯分)が脳や脊髄の周囲にたまっています。これらは絶えず循環しており24時間で約500mlが産生されるため、日に3～4回はすべての髄液が入れ替わっていることになります。

## ▶ 診断・検査

### ◆認知機能評価などの検査

まずは思考・反応・動作などのスピード、注意力、記憶力などの認知機能を検査します。これをタップテスト(下記)後にも再度行い、前後での変化を調べます。

### ◆画像検査

MRIを使用して脳の画像検査を行います。特発性正常圧水頭症の場合は、①脳室の拡大、②脳と頭蓋骨の隙間が狭くなる、などの特徴が見られます。

### ◆タップテスト

局所麻酔を行い、腰椎から細い針で髄液を30mlほどゆっくりと抜き、症状が一時的に改善するかをみる検査です。この検査により症状軽減がみられた場合は、診断の確定につながり、手術を行うことで症状を持続的に改善することも期待できます。

## ▶ 治療法

今のところ、特発性正常圧水頭症に有効な薬物治療はありません。そのため、髄液の量を一定に保てるよう、過剰にたまった髄液を排出するための管(シャントチューブ)と排出量を調整する弁(シャントバルブ)を身体に埋め込む手術(シャント術)を行います。

当院では、腰椎から腹腔へ過剰な髄液を排出する「L-P シャント術」を行っています。ただし、脊柱管狭窄症などがある場合は適応にならないため、「V-P シャント術」など別の方法を行うこともあります。術後にシャントバルブの調整が必要になった場合でも、手術をやり直す必要はなく、身体の外から磁気を使って変更することができます。

### ◆L-Pシャント術

(腰椎腹腔短絡術)

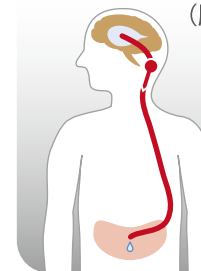
手術時間 | 約90分

メリット | 脳にチューブを入れる必要がないので、脳を傷つけてしまう危険性がない。  
また、手術の傷が小さいため、身体への負担が少ない。

### ◆V-Pシャント術

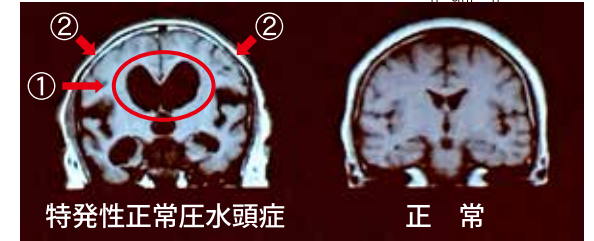
(脳室腹腔短絡術)

脳室から腹腔へ余分な髄液を排出します。



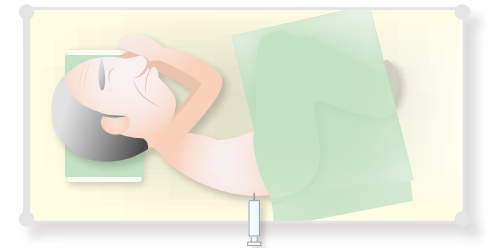
これらの検査には、3～5日の入院が必要になります。

### 【MRI画像】



出典：特発性正常圧水頭症診療ガイドライン第2版

### 【タップテストのイメージ】



### シャントバルブ

約3cm

出典：Integra Japan 株式会社

## Doctor.

高齢の方が物忘れをしたり転びやすくなったりした場合、年齢のためと思うことが多いと思いますが、今回紹介したように特発性正常圧水頭症が原因のこともあります。水頭症は脳の病気ですが、L-Pシャント術なら、頭蓋骨に穴をあけたり、脳にチューブを挿入したり、といった頭部の処置を行うことなく治療することができます。

本人が気づかないことも多い病気です。ご家族などに気になる症状の方がいる場合は、お気軽にご相談ください。

うらのめくみ  
上野 恵

脳神経外科部長  
日本脳神経外科学会脳神経外科専門医  
日本神経内視鏡学会技術認定医

受診に関するお問い合わせは「脳神経外科外来」まで TEL. 0761-51-5551 (代)



## 9月20日 ほうじゅグループと地域における ACP 推進と QOL 向上プロジェクト ACP 院内特別講演会



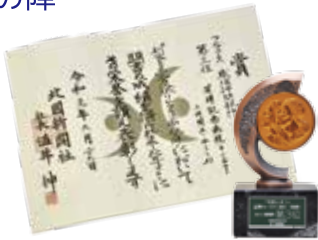
ACP (アドバンス・ケア・プランニング) への理解を深めるため、市立福知山市民病院の川島 篤志先生をお招きして、人生の最終段階での意思決定支援についてお話しいただきました。

## 9月28日 RUN 伴 石川 2019



RUN 伴 (ランとも) とは、認知症の方やそのご家族を支え、地域をつなぐタスキリレーです。当院から 18 名が参加し、小松市のやわたメディカルセンターまでの区間をつなぎました。

## 9月29日 「利家とまつ」金沢城リレーマラソン 2019 ～秋の陣～



過去最高となる 2 時間 51 分 32 秒を記録！職場仲間部門 112 チーム中 3 位の成績で表彰されました。

## 10月12日 介護医療院 陽だまり「あきまつり」



介護医療院に転換して初となる「あきまつり」を開催しました。当日はボランティアの方による大正琴や浅野太鼓の演奏が行われ、利用者さんはもちろん地域の方々など約 100 名が参加しました。

## 10月14日 石川県がん診療連携協議会 県民公開講座



最新のがんの診断法や治療法を紹介する公開講座が、根上総合文化会館タントで行われ、当日は 150 名以上が参加しました。当院も「地域がん診療連携推進病院」として運営に参画しました。

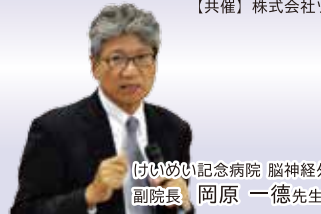
## 10月15日 能美市救急合同症例検討会



能美市消防本部と合同で救急搬送の症例検討会を開催。60 名を超える参加があり、意見交換を行いました。今後もお互いに連携を深め、地域の救急医療の質向上に取り組んでいきます。

## 9月19日 地域連携勉強会① 認知症治療と漢方薬について

【共催】株式会社ツムラ



けいめい記念病院 脳神経外科 副院長 岡原 一徳先生

## 10月24日 地域連携勉強会② 認知症とてんかんについて

【共催】第一三共株式会社、ユーシーピージャパン株式会社



大阪赤十字病院 脳神経内科 主任部長 高橋 牧郎先生

院内の「すこやか生活支援グループ (HeaLinG)」による地域連携勉強会を開催、院内外から延べ 180 名が参加しました。



## 認定看護師の資格を取得しました

資格の専門性を活かして、看護の質向上に努めます。



【左】摂食・嚥下障害看護認定看護師 菅村 孝子

【右】認知症看護認定看護師 福田 人味

### ほうじゅグループ

#### 医療法人社団 和楽仁

- 芳珠記念病院
- 介護医療院 陽だまり
- 居宅介護支援事業所
- ほうじゅ訪問看護・リハビリテーション緑が丘
- グループホーム陽らら

#### 社会福祉法人 陽翠水

- 介護老人保健施設 陽翠の里
- 共生型福祉施設 ジーヒルズ
- 訪問介護 ビジットケアひすい
- 通所介護 デイサービス等
- 地域包括支援センター 能美市辰口あんしん相談センター
- 企業主導型保育・病児保育 キッズベースみどりがおか
- 学童保育 ひすい放課後児童クラブ ヒルズクラブ
- 児童発達支援・放課後等デイサービス ネクストステップ
- 給食・配食サービス ひるすきっちゃん緑が丘
- カフェ ちゃうすカフェ
- 小規模多機能型居宅介護 コミニケア緑が丘

#### 信和商事株式会社

- 福祉用具貸与 ライフケア芳珠

### ほうじゅグループのモットー「和楽仁」

## 仲よく楽しく 人と社会を健康に

### 芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆様の生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切に、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆様の権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組めます。

### 編集後記

今回特集した特発性正常圧水頭症、聞き慣れない難しい名前の病気ですが、わかりやすい徴候があります。本人が気づかなくても、家族や知人など周囲の人が気づいてあげることで、病気を改善できるかもしれません。そんな風にみんなで支えあい、長く健康に暮らせる社会にしていきたいですね。

さて、早いもので 2019 年のヤッ芳も今号が最後となります。今年も一年、お世話になりました。